

会 議 録

会議の名称	桶川市立桶川東中学校 第5回学校運営協議会	
開催日時	令和8年2月24日（火） （開会）10：30 （閉会）11：50	
開催場所	桶川東中学校 会議室	
出席者氏名（委員）	野頭 國郎 委員、山平 米男 委員、村山 隆之 委員、 吉田 康宏 委員、清水 雅一 委員、 校長 吉田 由紀恵	
欠席者氏名（委員）	中村 文雄 委員、上 佐良 委員、植田 光 委員	
傍聴者	0名	
議題	（1）学校評価結果について （2）本校の部活動の編制について （3）変更の課表について	
協 議 等 要 旨	協議結果	意見の概要
	（1）学校評価の結果について共通理解を図ることができた。 （2）部活動の部員募集停止についての概要の共通理解を図ることができた。	・備品の購入を計画的に進め、市に購入要望を出すなどして生徒に不便がないようにしてほしい。 ・PTAの活動を充実していきたい。 ・ロッカーが小さいことで、生徒が不便している。どうにかしてあげられないか。知恵を出し合うことが大切と考える。 ・健康教育は重要だが、部活動の充実が時代的に難しくなっている。 ・不登校やいじめ問題は小学校との連携も大切になる。学校どうしが連携して情報共有を丁寧に進めていくことが必要である。また、人間関係の構築の仕方を教えていくことも重要となる。 ・いじめの認知件数は増加傾向のため、個々の問題に丁寧に向き合っていく必要がある。 ・保護者や生徒からの意見が出てきてないようだが、生徒数減少などの背景について理解が進んできたからではないか。 ・競技に精通している教員や外部コーチが不足している。学校ウェブサイトでコーチを募集するなどの工夫をするのはどうか。

	(3) 子育て世代の職員も多いため、働き方改革を進めるにあたり、日課表を変更する必要性が理解された。	・日課表を変更することは必要と考える。 ・部活動の時間を減らしていくことについて、生徒や保護者がどう考えているか知りたい。 ・部活動が縮小すると、生徒の居場所が減ってしまう可能性がある。委員会等、部活動の代わりとなる生徒の居場所を増やしていくことも重要と考える。 ・中体連の動きも注視していく必要がある。
配付資料	(1) 第5回学校運営協議会次第 (2) 令和7年度学校評価報告書 (3) 令和8年度学校行年間計画 (4) 桶川東中学校学校だより（1月号・2月号） (5) 進学直前に起きたSNS いじめと学校の対応 (6) 令和7年度学校評価に対するご意見のお願い（返信用封筒） (7) 本校の部活動について (8) 通常日課表（案）	

様式 6

会 議 録（記載例）

会議の名称	〇〇学校 第〇回学校運営協議会	
開催日時	年 月 日（ ） （開会） ： （閉会） ：	
開催場所	〇〇学校 〇〇室	
出席者氏名（委員）	〇〇 〇〇委員、〇〇 〇〇委員、〇〇 〇〇委員、 〇〇 〇〇委員、〇〇 〇〇委員、〇〇 〇〇委員、 〇〇 〇〇委員、〇〇 〇〇委員、〇〇 〇〇委員、 校長 〇〇 〇〇	
欠席者氏名（委員）	〇〇 〇〇委員	
傍聴者	〇〇名	
議題	（１）委員長、副委員長の選出について （２）学校運営の基本方針の承認について （３）年間の活動計画について	
協 議 等 要 旨	協議結果	意見の概要
	（１）委員長 〇〇 〇〇 副委員長 〇〇 〇〇 事務局 〇〇 〇〇、〇〇 〇〇	・会長の役割について確認。 ・事務局については、学校職員と地域住民とで連携しながら進める。 ・開催については通知とＨＰ両方で確認する。
	（２）承認 ・学校運営の基本方針について、重点とする課題についての共通理解が図れた。	・ＨＰや便りで、家庭・地域へ周知をしたい。 ・地域を巻き込んだ取り組みにしたい。 ・安全については登下校だけでなく、地域で取り組める方策を考えたい。
	（３）校長の示す年間の計画について、おおむね了承。細かい日程調整は校長と会長で行うこととなった。	・会議以外の学校行事にも参加させてもらいたい。 ・支援の活動を行う際の部会は別に行う。 ・既存の組織との連携は随時行う。
配付資料	（１）学校運営の基本方針に関する資料 （２）学校運営協議会年間活動計画（案） （３）学校運営協議会組織図（案）連携のイメージマップ（案）	